

身近な生きものマップ (カマキリ)

市民の方の協力により 56 件 (92 匹) の報告をいただきました。

目的

みなさんに茅ヶ崎市内の現在の自然環境の状況を広く知っていただくために、身近な生きもの調査を企画いたしました。初めてカマキリを観察してみたという方からも発見の報告をいただき、報告結果の閲覧も含め、少しでも多くの方が市内の自然や生物に目を向けていただければと思います。

地区別集計結果

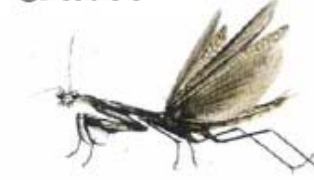
	コカマキリ	ハラビロカマキリ	チョウセンカマキリ	オオカマキリ	合計
赤羽根	2				2
赤松町				1	1
甘沼	1	1		4	6
香川	2	4	2	2	10
十間坂		1			1
白浜町		1			1
芹沢	2	4		6	12
茅ヶ崎	2	1		1	4
堤	2	2	1	3	8
中島				3	3
行谷		3		2	5
南湖	2	1		4	7
西久保				1	1
萩園			3	2	5
浜須賀		2		1	3
浜竹		1		1	2
浜之郷		2			2
浜見平		1		1	2
東海岸北				1	1
菱沼		1	1		2
ひばりヶ丘		2			2
本村		1			1
室田		1	1	2	4
矢畑	1	3			4
東海岸南	1				1
緑が浜		1			1
若松町		1			1
合計	15	34	8	35	92

結果

◇市内では4種類のカマキリがいて、各々好きな場所（報告されたカマキリの特徴参照）がある。
 ◇ハラビロカマキリ・オオカマキリは多く発見されたが、チョウセンカマキリはあまり発見されなかった。
 ◇庭先等、毎年同じ場所で見られるという報告も数件あり。
※調査地点やカマキリの種類ごとのマップについては、次ページ以降に記載しています。

茅ヶ崎市内で報告されたカマキリ

①コカマキリ



褐色型と緑色型がありますが、緑色のコカマキリの個体数は多くありません。（緑色のコカマキリをみつけたら、ラッキー！）前足の後ろに黒い筋があります。樹木の上にいるよりも地上を歩いている姿を良く見かけます。

②ハラビロカマキリ



緑色型が普通で、羽根に白い斑紋が2つあります。褐色型もあります。樹木の上が好きで、クズ、クサギの葉っぱの上にいることが多く、探すポイントです。

③カマキリ



褐色型も緑色型もいます。オオカマキリによく似ていますが、前足の付け根がオレンジ色だったら、カマキリです。裏返して見てください。明るい広い場所がすきで、河川敷、草地、畑などにいます。**チョウセンカマキリが正式名称です。**

④オオカマキリ



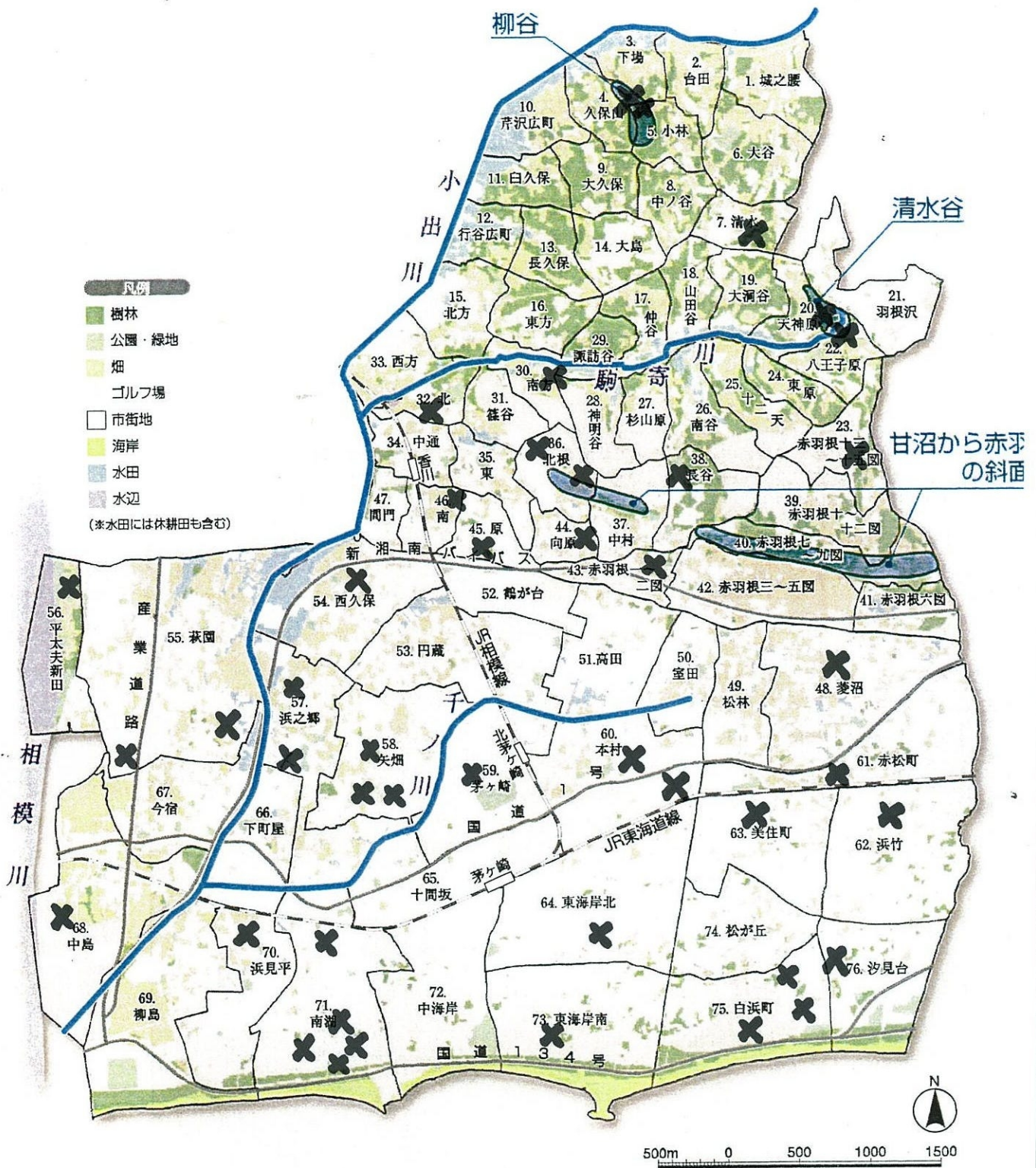
褐色型も緑色型もいます。③のカマキリよりもスマートで、羽根を広げると紫色が目立ちます。樹林近くの草むらでじっとしています。

まとめ (岸一弘さん【日本生態学会会員】)

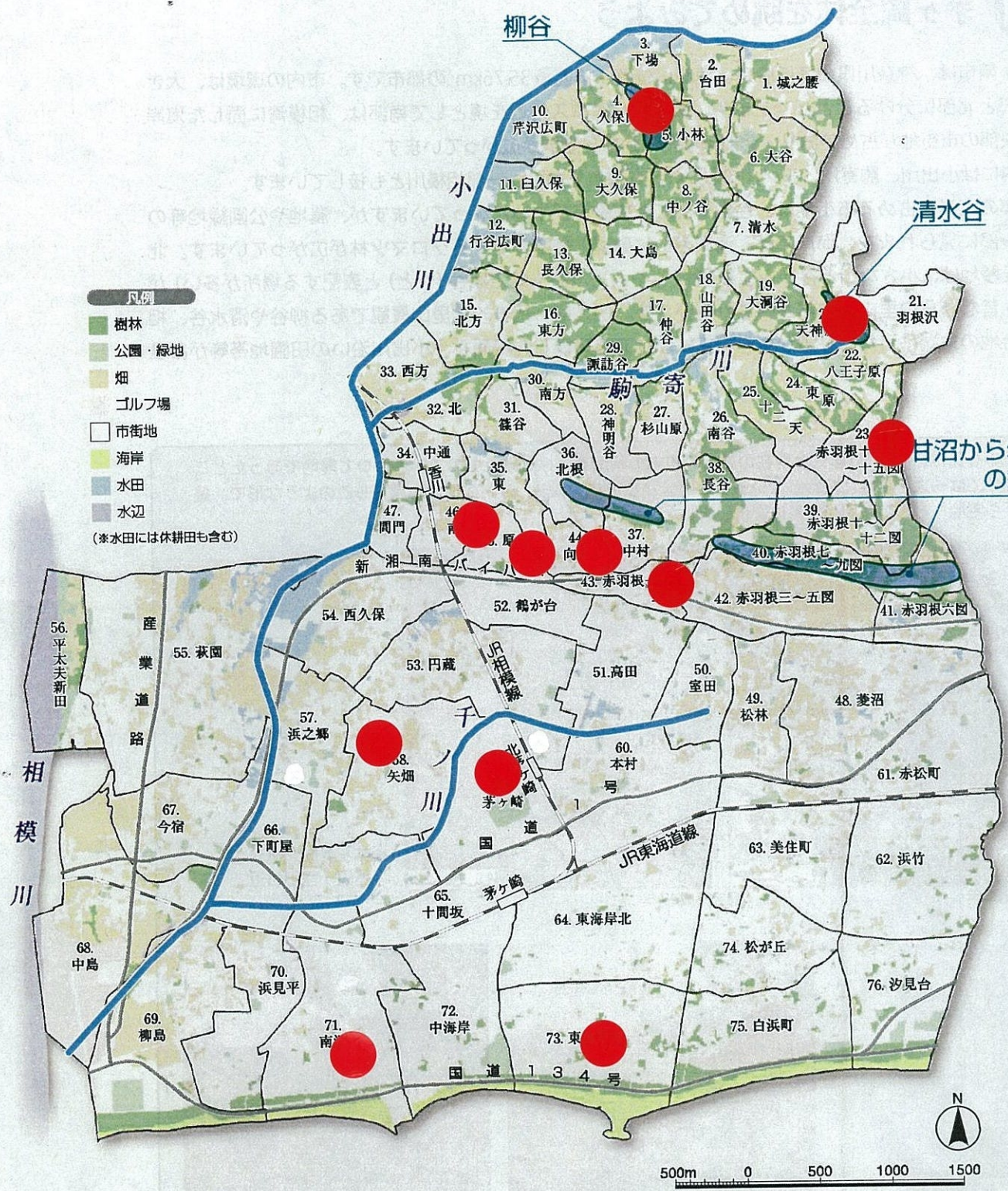
今回の調査は市内40か所で行われ、市内に生息していると考えられている4種のカマキリがすべて確認されました。ただ、調査記録が得られなかった地域もあるので、カマキリ類が市内のどこに、どのように分布しているのかを正確に判断するのは難しい部分があります。記録数が多かったのはオオカマキリとハラビロカマキリでした。得られた記録から、オオカマキリが樹林地、耕作地、市街地などさまざまな環境に生息していること、ハラビロカマキリが樹木さえあれば丘陵地から市街地まで広範囲に分布しているということがわかりました。

チョウセンカマキリとコカマキリの2種は得られたデータが少なく、今回の調査から分布状況を判断することができません。

今後、長期にわたり調査できる卵(卵鞘)に着目して調査を行えば、市内におけるカマキリ類の分布状況がよりはっきりすると思います。



調査地点



- 凡例**
- 樹林
 - 公園・緑地
 - 畑
 - ゴルフ場
 - 市街地
 - 海岸
 - 水田
 - 水辺
- (※水田には休耕田も含む)

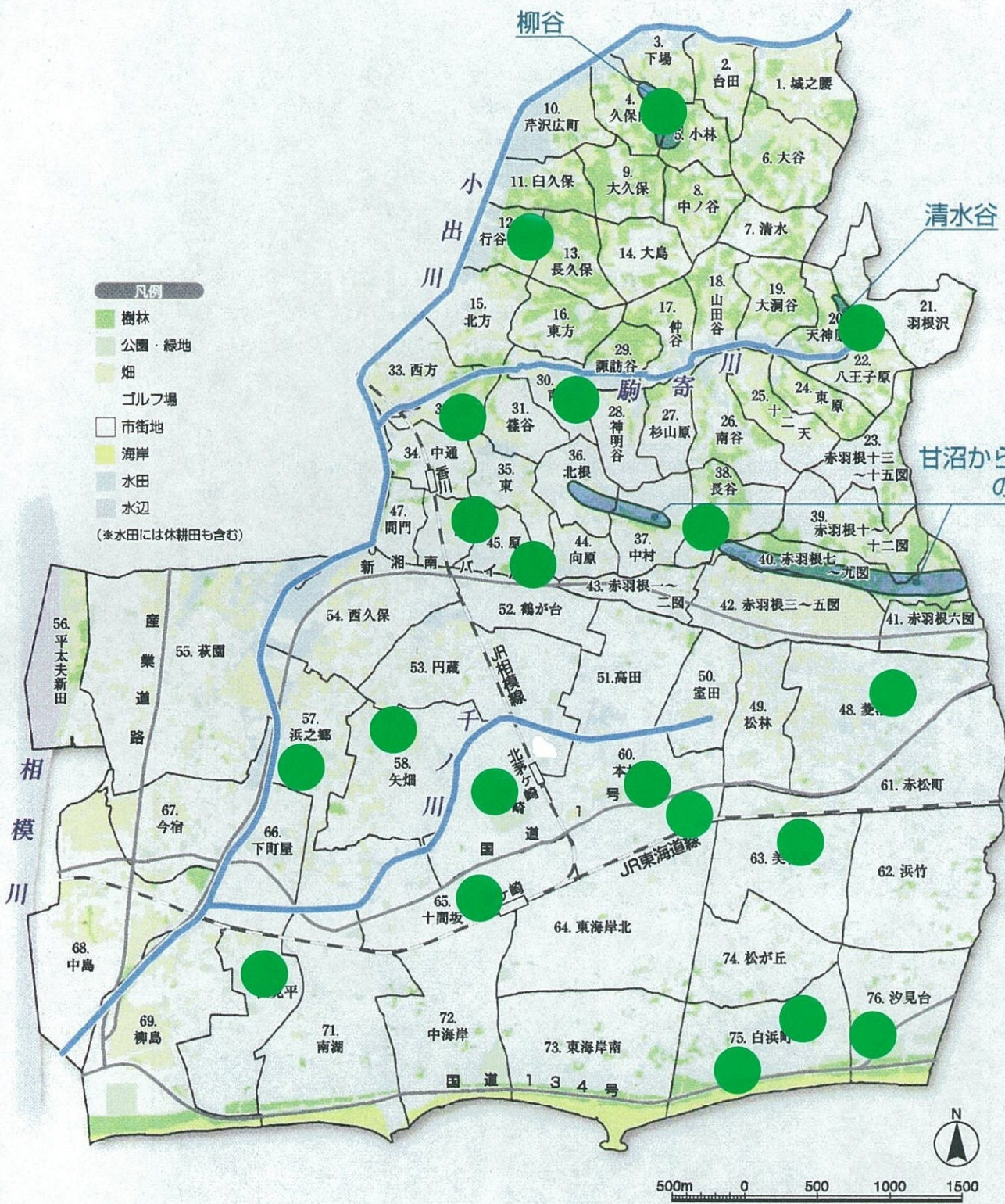
清水谷

柳谷

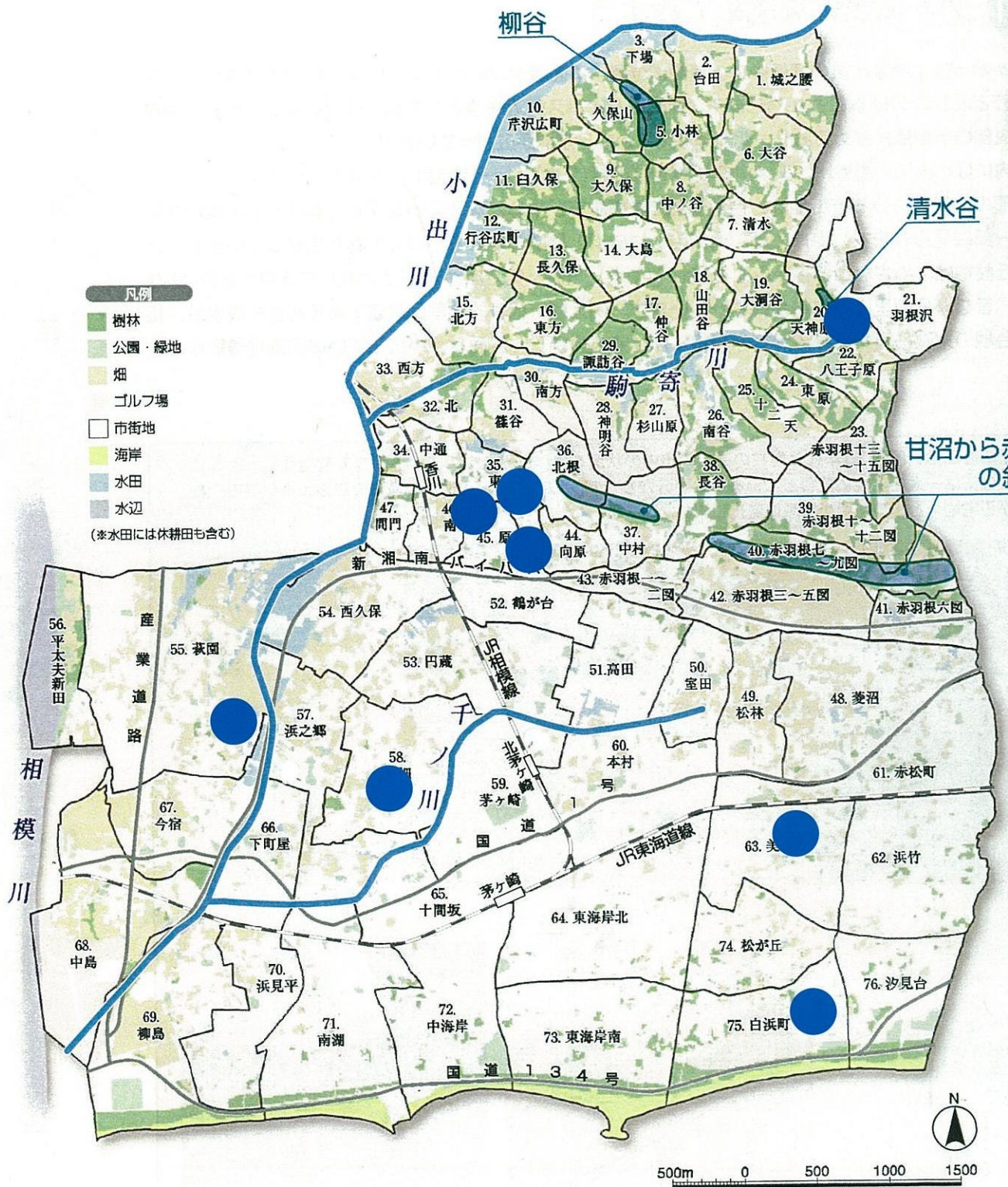
相模川

甘沼から赤羽林の斜面

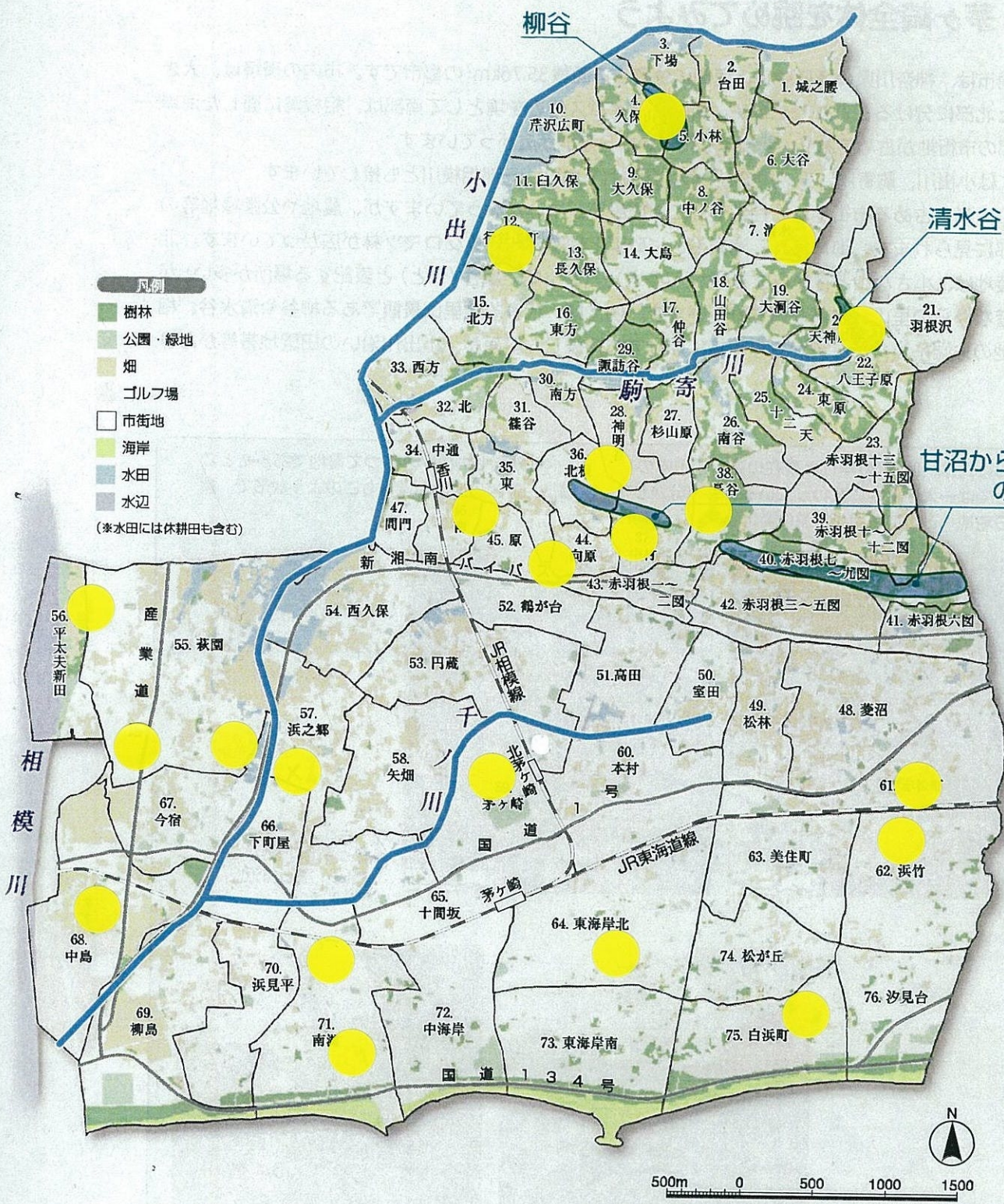
コカマキリ



ハラビロカマキリ



千ヨウセンカマキリ



石カマキリ